

水道水中における放射性物質のモニタリング結果

1. 測定機関 双葉地方水道企業団
2. 分析装置 ゲルマニウム半導体検出器
3. 検査頻度 毎日
4. 測定方法 水道水などの放射能測定マニュアル（厚生労働省）
5. 検査結果 2022年2月1日～2022年2月28日分（毎日採水、毎日検査）

採水場所	水源	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
小滝平浄水場	大船水源（表流水）	不検出	不検出	不検出
小山浄水場	木戸川（ダム放流水）	不検出	不検出	不検出

※いずれの検体も、2月28日時点で放射性物質は不検出です。※「不検出」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値（1Bq/kg）未満であることを示しています。※現在、広野町内の水道水は、小滝平浄水場および小山浄水場より給水しております。

《参考》検査日現在の目標値

（単位：Bq/kg）

食品衛生法の規定に基づく新たな基準による目標値	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
	—	10	

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、国の規制の対象から除外されました。

蛇口における水道水中の放射性物質モニタリング検査の終了について

双葉地方水道企業団では、安心して水道水をお使いいただくために、ご家庭の蛇口から出る水道水の放射性物質検査を実施してまいりましたが令和3年度については令和4年2月28日で終了となりました。

なお、検査結果については地区ごとに集計したものを双葉地方水道企業団ホームページにて公表いたしますのでご確認ください。

水道修理当番表

業者名	令和4年4月	令和4年5月
北陽管工(有) ☎0240-27-3419	11日～17日	2日・3日・6日～8日・23日～29日
(有)吉田鉄工所 ☎0240-27-3241	1日～3日・18日～24日	4日・9日～15日・30日・31日
(有)山忠設備工業 ☎0240-27-3311	4日～10日・25日～30日	1日・5日・16日～22日

4月～5月にかけて山火事が多く発生します。

冬からの乾燥が続く、枯れ葉などが燃えやすい状態になり、強風も重なることで山火事が起きやすくなります。

令和2年 山火事の発生状況(全国)

山火事事件数 1,239件

- 第1位【たき火】410件
- 第2位【火入れ】215件
- 第3位【放火の疑い】60件



双葉郡内 山火事の発生状況（過去10年）

山火事事件数 17件

- 第1位【ゴミの焼却】3件
- 第2位【枯葉などの焼却】2件



双葉郡内で発生している火災の多くは、山の近い場所でゴミや枯葉などを焼却し、強風での飛び火や周囲の枯草に燃え移ることが原因で発生しています。その他の原因は、電線の火花（1件）、カミナリ（1件）、取灰（1件）、溶接などの火花（1件）、放火の疑い（1件）、不明（7件）となっています。

双葉郡内では、現在でも山の手入れが行き届いていない場所が多く、火災が起きると燃え広がる可能性が大きいので、出火防止をお願いします。

※ゴミの焼却は禁止されています。

全国山火事予防統一標語 『山火事を 防ぐあなたの 心がけ』

火事と救急は119番

富岡消防署 ☎0240-22-2119 双葉郡内災害情報専用
楢葉分署 ☎0240-25-2119 テレホンサービス
川内出張所 ☎0240-38-2119 ☎0240-26-0366



広野町内ごみ収集カレンダー

4月 April							5月 May						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2 可燃	3 外方	4 不燃	5 可燃	6	7
3	4 可燃	5 外方	6 不燃	7 可燃	8	9	8	9 可燃	10 外方	11 カン	12 可燃	13	14
10	11 可燃	12 外方	13 カン	14 可燃	15	16	15	16 可燃	17 外方	18 ビン	19 可燃	20	21
17	18 可燃	19 外方	20 ビン	21 可燃	22	23	22	23 可燃	24 外方	25	26 可燃	27	28
24	25 可燃	26 外方	27	28 可燃	29	30	29	30 可燃	31 外方				

ごみステーション周りの汚れが大変目立ちます。ごみを出す場合は「ごみと資源の分け方・出し方」を確認し、指定ごみ袋に分別して、収集日当日に自宅近くのごみステーションボックス内に出してください。